

## マダニ媒介感染症を疑われて検査を受けた患者さんへ

### 「鳥取県と近隣地域のマダニ媒介感染症症例における病原体の解析」 について

#### はじめに

鳥取大学医学部医動物学分野では、鳥取県内やその近隣地域で日本紅斑熱や重症熱性血小板減少症（SFTS）などのマダニ媒介感染症が疑われ、検査のために採取され鳥取県衛生環境研究所や鳥取大学医学部附属病院に送られた血液や痂皮（かさぶた）を用いて研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

#### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2015年1月1日から2024年3月31日までの期間に、鳥取県内の医療機関において、日本紅斑熱や重症熱性血小板減少症（SFTS）が疑われ、鳥取県衛生環境研究所や鳥取大学医学部附属病院で検査された方の血液や痂皮（かさぶた）を使って、「マダニ媒介感染症の病原体の解析」を行います。具体的には検査に使われた残りのサンプルを、鳥取大学医学部医動物学分野で遺伝子解析し、どのような病原体に感染していたのかや感染地域を詳細に調べます。

すべてのサンプルは、鳥取大学医学部医動物学分野で分析されます。なお、サンプルは研究責任者が責任を持って保管、管理します。

#### 2. 取り扱う情報とサンプル

##### 【患者さんの情報】

発症した年、患者さんがお住まいの市町村名、PCR 検査結果（鳥取県衛生環境研究所のみ）

##### 【患者さんのサンプル：遺伝子解析用】

日本紅斑熱等を疑って採取された血液・痂皮（かさぶた）およびそれらから抽出された DNA や RNA で鳥取県衛生環境研究所に送付されたものや鳥取大学医学部附属病院で採取されたもの

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から 2024 年 3 月 31 日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

患者さんのサンプル・情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。基本的に氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号などの直ちに個人を識別できる個人情報は、鳥取県衛生環境研究所や鳥取大学医学部附属病院で匿名化され、研究者に提供され本研究に用います。このように患者さんの個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただくサンプル・情報については、患者さんの氏名、住所、電話番号、カルテ番号など、患者さん個人を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。

### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究にサンプル・情報をご提供いただいた患者さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、鳥取県とその近隣地域のマダニ媒介感染症の病気の分布の把握や予防に有益となる可能性があります。なお、サンプル・情報を使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

不利益・・・既に検査に使われたサンプルの残りのみであるため、特にありません。

### 6. この研究終了後のサンプル・情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただき患者さんのサンプル・情報が医学の発展に伴い、他のマダニ媒介感染症の診断に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、患者さんのサンプル・情報は、この研究終了後も保存させていただき、他のマダニ媒介感染症の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他のマダニ媒介感染症研究に使用させていただきます。なお、サンプルに含まれるヒトの遺伝情報を研究に用いる事は、本研究や将来の研究でも行いません。

サンプル・情報は本研究のためでなくもともとマダニ媒介感染症の診断のためのものですので、本研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は本研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日まで保存されます。

### 7. 研究への情報使用の取り止めについて（鳥取大学医学部附属病院の患者さんのみ）

患者さん個人の情報／検体を研究に用いたくない、または鳥取大学への情報／検体の

提供を停止したい場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めを希望された場合でも、担当医や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。取り止めの希望を受けた場合、患者さんの情報を使用することはありません。この場合には、個人を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めを希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

この研究を実施するために鳥取県から資金提供を受けていますが、鳥取大学医学部利益相反審査委員会に報告し、利益相反管理を適正に行い、研究成果に影響を与えるような利害関係はありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、患者さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に患者さんの個人情報明らかになることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、患者さんの情報が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、患者さんの情報の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【研究責任者】

大槻 均 鳥取大学医学部医動物学分野 准教授

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6093/FAX：0859-38-6090

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部医動物学分野のホームページに掲載しております。

(URL：<https://www.med.tottori-u.ac.jp/introduction/medicine/about/3318/3326/23770.html>)